

傑作か、
問題作か。

正欲

(ab)normal desire

稲垣吾郎 新垣結衣 磯村勇斗 佐藤寛太 東野絢香

監督：岸善幸 脚本：港岳彦

原作：朝井リョウ『正欲』（新潮文庫刊）

制作：テレビマンユニオン 製作幹事：murmur 製作：「正欲」製作委員会 配給：ピターズ・エンド ©2021 朝井リョウ／新潮社 ©2023「正欲」製作委員会

11.10 Fri ROADSHOW



稲垣吾郎 × 新垣結衣

監督：岸善幸

原作：朝井リョウ

価値観を揺るがす、今年一番の衝撃作

映画『正欲』は家庭環境、性的指向、容姿——様々に異なった“選べない”背景を持つ人たちを同じ地平で描写しながら、人が生きていくための推進力になるのは何なのかというテーマを炙り出していく衝撃的なストーリー。不登校の息子が世間から断絶されることを恐れる検事の啓喜。特殊性癖を持つことを隠し、自ら世間との断絶を望む夏月。夏月と秘密を共有する佳道。誰にも心を開かず日々を過ごす大学生・大也。自分の気持ちに戸惑いながらも心に従おうと邁進する八重子。無関係に見えたそれぞれの人生が、ある事件をきっかけに交差する……。

主人公の啓喜を演じるのは稲垣吾郎。市井の視点で啓喜を演じ、観客を映画世界へ誘う。夏月の複雑な心のひだを繊細に演じ、新境地を見せるのは、新垣結衣。磯村勇斗は全身全霊の演技で観客の脳裏に佳道を焼き付ける。ダンスシーンでも大也の感情を発露させるのは佐藤寛太。そして、誰もが持つ心の弱さと強さを、本作が映画初出演の東野絢香が八重子役で体現する。確かな演出力が高く評価される演出家・岸善幸がメガホンを執り、『あゝ、荒野』でも岸監督と組んだ港岳彦が脚本を担当。当代随一の俳優と実力派スタッフが集結した。

第34回柴田錬三郎賞を受賞した朝井リョウによるベストセラー小説『正欲』。「読む前の自分に戻れない」と評される原作世界から、価値観を揺るがす、今年一番の意欲作が誕生した。

正欲

(ab)normal desire

原作：朝井リョウ『正欲』（新潮文庫刊）

監督：岸善幸 脚本：港岳彦

出演：稲垣吾郎 新垣結衣 磯村勇斗 佐藤寛太 東野絢香

山田真歩 宇野祥平 渡辺大知 徳永えり 岩瀬亮 坂東希 山本浩司

制作：テレビマンユニオン 製作幹事：murmur 製作：「正欲」製作委員会 配給：ビターズ・エンド

2023/日本/カラー/DCP/5.1ch/ Vista/134分

© 2021 朝井リョウ/新潮社 © 2023「正欲」製作委員会

bitters.co.jp/seiyoku X(Twitter) +Instagram@seiyoku_movie